

あずま

令和6年4月4日(木)発行

安曇野市立豊科東小学校長 馬淵 勝己

学校教育目標

「知・徳・体のバランスのとれた健全な発達」

- 1 よく考え すすんで学び 行動する子ども
- 2 思いやりがあり 美しい心の子ども
- 3 がまん強く たくましい子ども

ご入学おめでとうございます



本日、入学式を挙行し、教職員、在校生、保護者の皆様が見守る中、30名のかわいいお友だちが豊科東小学校に仲間入りをしました。ご入学おめでとうございます。ご来賓の方をはじめ、2年生から6年生、学校運営協議会の皆様にもご臨席いただき、新しい1年生を迎えることができました。式では、緊張しながらも、とてもうれしそうな顔、張り切った姿も見られた1年生です。これから少しずつ学校生活に慣れ、楽しい思い出をたくさんつくってほしいと思います。

本年度より豊科東小学校でお世話になる教職員

子どもたちと早く仲良くなってもらえると嬉しいです。よろしく願いいたします。

安本 和美	大阪府堺市立浜寺小学校より
岡田 裕也	信州大学教育学部附属特別支援学校より
高木 和恵	安曇野市立穂高西小学校より
太田 もも	岡谷市立湊小学校より
上原 桂子	松本市立筑摩小学校より



本年度の豊科東小学校職員です

校長	馬淵 勝己	理科専科	片寄 伸裕
教頭	倉田 勝彦	算数専科(少人数学習)	宮澤 宏祐
1年1組	永田 勝嗣	養護	太田 もも
2年1組	吉嶋 綾	事務	上原 桂子
3年1組	上原 希依香	教員業務支援員	住吉 真理
4年1組	安本 和美	特別支援教育支援員	吉岡賀波子
5年1組	長澤 諒	自立支援員	齋藤 高志
6年1組	小松 秀和	司書	杉本 幸恵
スマイルチャレンジ学級1組	多賀谷 公仁子	庁務員	中山 東洋雄
スマイルチャレンジ学級2組	齊藤 さゆり	ALT	ジェイク マカリアー
スマイルチャレンジ学級3組	中村 奈美	外国語教育コーディネーター	松田 文子
スマイルチャレンジ学級4組	岡田 裕也	育児休業	五十嵐 真利恵
音楽・家庭科専科	高木 和恵	育児休業	清水 佳奈

東小学校職員一丸となって、この1年間子どもたちの成長を支えていきたいと考えております。本年度も引き続き、学校へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

相談窓口

教育相談【多賀谷】
子育てに関わる悩み事

保健室【太田】
からだや心の相談

相談全般【教頭：倉田】

特別支援教育コーディネーター
【中村・岡田】
就学に関わる相談

お子さんのことで心配なことがありましたら、遠慮なくそれぞれの相談窓口にご連絡ください。お子さんのためにいっしょに考えて参りましょう。まずは教頭にご一報ください。

令和6年度の主な行事予定

1 学期始業式・入学式	: 4月 4日 (木)	2 学期始業式	: 8月 22日 (木)
4 月参観日	: 4月 23日 (火)	運動会	: 10月 12日 (土)
家庭確認訪問	: 4月 25日 (木)	1 1 月参観日	: 11月 22日 (金)
※担任による場所確認のみ	26日 (金)	保護者懇談会	: 12月 4日 (水)
	30日 (火)		5日 (木)
引き渡し訓練	: 5月 8日 (水)		9日 (月)
音楽会	: 6月 21日 (金)		10日 (火)
7 月低学年参観日	: 7月 4日 (木)		11日 (水)
7 月高学年参観日	: 7月 9日 (火)	2 学期終業式	: 12月 26日 (木)
1 学期終業式	: 7月 19日 (金)	3 学期始業式	: 1月 8日 (水)
保護者懇談会	: 7月 22日 (月)	3 学期参観日	: 2月中
	23日 (火)	※昨年度同様、学年ごとの参観日となります	
	24日 (水)	3 学期終業式・離任式	: 3月 14日 (金)
	26日 (金)	卒業証書授与式	: 3月 17日 (月)

新年度を迎えるに当たって 校長 馬淵 勝己

新入学児童30名を迎え入れ全校児童173名、教職員24名により、令和6年度の学校生活が始まりました。

今年度は、「自立と協働 そして創造へ」を合い言葉として、下記のこと重点をおいて学校づくりに取り組んで参ります。

1. 児童理解を基盤とした連学年会

昨年度は、1・2学年、3・4学年、5・6学年と2学年で連携し合う体制をつくり、日常生活のなかで具体的な連携の在り方を探ってきました。また、特別支援学級は2学級ずつ隣り合わせの教室配置として、常に共同で児童支援を行う体制をつくってきました。

職員室内も、この考えに立った机配置をしたことで、放課後、子どもの様子を語り合う姿、困っていることを遠慮なく語り合う姿などが日常的に見られるようになりました。何よりも、放課後の職員室から笑い声が響くようになったことはうれしい限りです。

今後、さらに一歩進め、連学年の担任同士、そして各係が協働して教育活動を創り出し、より一層、児童理解を基盤とした職員体制が構築されるよう努めて参ります。

2. 「学び合い」を軸とした日常の授業研究

教育の「形」は、それを支える理念、すなわち「精神」の存在こそが大事となります。「形」が先に在るのではなく、教職員一人一人の中にある「子ども観」「教育観」「授業観」を問い直しながら、「形」を求め続ける過程が大事と考えます。そして、一度得た「形」にしがみ続けることなく、目の前の子どもの事実を真摯に受け止めながら、絶えず更新していきたいと思うのです。

豊科北中学校区の3校の「学び合い」を核とした授業実践に加えて、私たち自身が求める授業を構築するための手がかりを得る場としての信濃教育会全県研究を位置づけ、日常の授業改善に取り組んで参ります。

3. 本校の特色を活かした教育活動

地域連携を活かしたクラブ活動の取組、図書館教育の充実、5・6学年の心理学習への取組など、それぞれの係が起案し、職員の共通理解を深めながら新たな教育活動を創り出して参りました。私たち大人だけではなく、子どもの声を聴きながら、どの子にとってもやり甲斐のある教育活動として、「マラソンに親しむ日」の在り方を模索したことは、今後の本校の歩む道しるべになると言っても過言ではないと考えています。

また、職員の得意分野を活かした研修会、教育界の情勢を鑑み、専門家の指導による学習会など、修養の機会も確保して、教職員の自己研鑽に励んで参りました。私たちも、子ども同様に「学び続ける存在」であります。今後も、時間をやりくりしながら学び合える機会を確保していきたいと思ひます。

個性ある子どもが育つためには、私たち教職員が個性を發揮せねばなりません。私たち教職員一人一人が自立した「私」として共に手を取り合い、願いを重ねながら支え合い高め合っていく職員集団を目ざしたいと思ひます。保護者の皆様のご支援をよろしくお願い致します。